

(様式 1 - 1)

年 月 日

工学府長 殿

工学府〇〇専攻
令和〇〇年入学
氏名

学位論文審査願

このたび博士の学位を受けたいので、九州大学学位規則第 8 条第 2 項により、下記のとおり関係書類を添え、学位論文を提出いたしますから御審査ください。

記

1	主論文	1 編	1 冊	1 通
2	参考論文	編	冊	1 通
3	論文目録			
4	論文要旨			
5	履歴書			

様式1-1 学位論文審査願の記入要領 (甲)

〇〇学府長 殿 学位論文審査願 記 <table border="0" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">1 主論文</td> <td style="text-align: center;">1編</td> <td style="text-align: center;">冊</td> <td style="text-align: center;">通</td> <td rowspan="5" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 参考論文</td> <td style="text-align: center;">編</td> <td style="text-align: center;">冊</td> <td style="text-align: center;">通</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3 論文目録</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4 論文要旨</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5 履歴書</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1 主論文	1編	冊	通	}	2 参考論文	編	冊	通	3 論文目録				4 論文要旨				5 履歴書				年 月 日 注1 〇〇学府〇〇学専攻 〇〇年入学 氏 名 注2 注3
1 主論文	1編	冊	通	}																		
2 参考論文	編	冊	通																			
3 論文目録																						
4 論文要旨																						
5 履歴書																						

このたび博士の学位を受けたいので、九州大学学位規則第8条により、下記のとおり関係書類を添え、学位論文を提出いたしますから御審査ください。

注1. 入学年及び区分について

(1) 同学府・同専攻に引き続き進学した場合

→「修士課程入学の年」を記入

(例1)

令和2年4月 九州大学 大学院 理学府 物理学専攻修士課程入学

令和4年3月 " 修了

引き続き、令和4年4月 九州大学 大学院 理学府 物理学専攻博士後期課程進学

→ 令和2年入学（修士課程入学の年）

(2) 同学府で、専攻が異なる進学の場合

→「博士後期課程進学の年」を記入

(例2)

令和2年4月 九州大学 大学院 理学府 化学専攻修士課程入学

令和4年3月 " 修了

引き続き、令和4年4月 九州大学 大学院 理学府 物理学専攻博士後期課程進学

→ 令和4年進学（博士後期課程進学の年）

(3) 異なる学府・専攻（博士後期課程）への進学の場合

→「博士後期課程進学[・]の年[・]」を記入

(例 3)

令和2年4月 九州大学 大学院 理学府 物理学専攻修士課程入学

令和4年3月 〃 修了

引き続き、令和 4 年 4 月 九州大学 大学院 工学府 化学工学専攻博士後期課程進学

→ 令和4年進学（博士後期課程進学之年）

(4) 異なる学府から博士課程へ進学する場合

→「博士課程進学[・]の年[・]」を記入

(例 4-1)

令和2年3月 九州大学 大学院 医学系学府 医科学専攻修士課程修了後

引き続き、令和 2 年 4 月同大学 大学院 医学系学府 医学専攻博士課程進学の場合

→ 令和2年進学（博士課程進学之年）

(例 4-2)

令和2年3月 九州大学 大学院 システム生命科学府 システム生命科学専攻 2年次修了後

引き続き、令和2年4月 同大学 大学院 医学系学府 医学専攻博士課程進学の場合

→ 令和2年進学（博士課程進学之年）

(5) 九州大学医学部卒業後、引き続き、同大学 大学院 医学系学府博士課程へ入学する場合

→「博士課程入学の年」を記入

(例 5)

令和2年3月 九州大学医学部卒業後、

引き続き、令和2年4月 同大学 大学院 医学系学府 医学専攻博士課程入学の場合

→ 令和2年入学（博士課程入学の年）

(6) 他大学大学院修士（博士前期）課程修了後、本学大学院博士後期課程へ編入学する場合

→「博士後期課程編入学の年」を記入

(例 6-1)

令和2年3月 ●●大学 大学院 工学系研究科 物理科学専攻修士課程修了

引き続き、令和2年4月 九州大学 大学院 理学府 物理学専攻博士後期課程編入学

→ 令和2年編入学（博士後期課程編入学の年）

(例 6-2)

令和2年3月 ●●大学 大学院 工学系研究科 物理科学専攻修士課程修了

令和3年4月 九州大学 大学院 理学府 物理学専攻博士後期課程編入学

→ 令和3年編入学（博士後期課程編入学の年）

(7) 本学学部を卒業後、または本学大学院修士課程修了後、期間において、博士後期課程へ編入学する場合

→「博士後期課程編入学の年」を記入

(例 7)

平成11年3月 九州大学理学部卒業

令和3年4月 九州大学 大学院 理学府 物理学専攻博士後期課程編入学

→ 令和3年編入学（博士後期課程編入学の年）

(8) 転学府・転専攻する場合（組織編成に伴う名称変更の場合を含む）

→「博士後期課程（一貫制博士課程、博士課程）転学府・転専攻の年」を記入

(例8-1)

九州大学 大学院 数理学府 数理学専攻博士後期課程

令和4年4月 九州大学 大学院 マス・フォア・イノベーション連係学府博士後期課程

→ 令和4年転学府（転学府・転専攻の年）

(例8-2)

九州大学 大学院 理学府 物理学専攻博士後期課程

令和5年4月 九州大学 大学院 理学府 化学専攻博士後期課程

→ 令和5年転専攻（転専攻の年）

(9) 専門職学位課程を修了後、引き続き、博士後期課程へ編入学する場合

→「博士後期課程編入学の年」を記入

(例9)

令和3年3月 九州大学 大学院 人間環境学府 実践臨床心理学専攻専門職学位課程修了

令和3年4月 九州大学 大学院 人間環境学府 人間共生システム専攻博士後期課程編入学

→ 令和2年編入学（博士後期課程編入学の年）

(10) 専門職学位課程を修了後、引き続き、博士課程へ入学する場合

→「博士課程入学の年」を記入

(例10)

令和3年3月 九州大学 大学院 医学系学府 医療経営・管理学専攻専門職学位課程修了

令和3年4月 九州大学 大学院 医学系学府 医学専攻博士課程入学

→ 令和3年入学（博士課程入学の年）

(11) 他大学から転入学する場合

→「博士後期課程（一貫制博士課程、博士課程）転入学の年」を記入

(例11)

令和2年4月 ●●大学 大学院 工学系研究科 物理科学専攻博士後期課程入学

令和3年4月 九州大学 大学院 工学府 化学工学専攻博士後期課程転入学

→ 令和3年転学（博士後期課程転入学の年） ※転入学としない。大学院通則で「転学」と規定。

注2. 氏名

→「履歴書の氏名欄」に記載されている氏名表記（日本国籍の者の場合は漢字、外国籍の者の場合はカタカナもしくはアルファベット。）を用いること。なお、指定がある場合を除き、学位論文審査手続きの書類においては表記を統一すること。（ある書類の氏名をカタカナにしたら履歴書以外の他の書類もカタカナとする。）

注3. 主論文： 1編 冊 通 ←（1冊1通を原則とするが、学府の定めによりそれ以外でも可）

参考論文： 編 冊 1通 ←（編数・冊数は提出に合わせて記入する）

*参考論文を添付しない場合は、消線を付すこと。（例）参考論文——編——冊——1通

※本学学位規則第8条第2項による早期修了者については、様式中も「第8条第2項」とすること。